

令和 4 年度
小規模多機能型居宅介護 芳苑
事業報告書

(1) 基本方針

住み慣れた地域でゆっくりと、自分らしく生活を。

(運営方針)

- ① 住み慣れた地域の中で生活が継続できるように、個々の状態に合った支援、サービスの提供をさせていただきます。
- ② ご利用者の日々の習慣や日課、「できること」を活かし、自立支援を含んだ支援を行います。
- ③ ご利用者、ご家族、地域が求める情報発信を行い、誰でも気軽に立ち寄れる場、相談できる窓口となる施設になるよう努めます。

(重点目標)

- ① ご利用者のその日によって異なる状態に応じて、サービスを切り替えながら、柔軟に組み合わせサービスの提供を行いました。またご家族の意向を確認しながら、ご利用者、ご家族の意向に沿ったサービス提供を実施しております。
- ② ご家族との情報共有として、通い帳を活用し、苑での様子、自宅での様子の情報交換を行い、状態の把握をし、異常の早期発見、把握することに努めました。また、ご利用者、ご家族との些細な会話からでも不安を読み取り、それらを取り除くことができる、先の生活を見た対応を行うことができました。
- ③ 新型コロナウイルス感染予防の為、苑の中の様子を見て頂くことはなかったですが、来苑時に写真やご利用者の作品等を見て頂く機会を作り、苑の中で行われている日々の様子やレクリエーション、行事等の情報を伝え、芳苑を知って頂くことに努めました。
- ④ 要支援から要介護のご利用者を幅広く受け入れを行っている為、重度のご利用者に対しても適切な対応ができるよう、体位変換や移乗方法、車イスの使用方法、食事介助、排泄介助等の基本的な介護技術の習得を行い、さらに麻痺や拘縮等、ご利用者の状態に合わせた介助ができるよう、介護技術の向上に努めました。毎月研修担当者が研修を実施しておりますが、研修担当者だけでなく、介護福祉士、介護支援専門員、看護師の様々な視点からの意見も加え、研修を行うことで、職員全体のスキルアップにつなげております。

(2) 利用者に対するサービス

● 食事

ご利用者が安全に食事を楽しんで頂くため、使用用具や食器の工夫、皿の位置、滑り止めマットの使用を行い、自分で食べて頂ける環境作りを行いました。その際、状態を確認し、必要に応じて一部介助を行いながら、咀嚼や嚥下状態の確認、口腔内の様子を確認し、食物によって刻みや一口、ミキサー等への変更を行っております。またご利用者の要望があれば主食をお粥へ変更を行い対応しております。

● 入浴

ご利用者が入浴時、心身ともにリラックスして頂けるよう、ご利用者の心身の状態に合った入浴を行うよう努めています。座位を保った状態で入浴ができる機械浴、一般的な家庭用浴槽と2種類あり、状態に合った浴槽を使用しております。自立支援を踏まえた支援を行うようにし、不十分なところは介助、声掛けを行いながら、週2回～3回程入浴して頂き、清潔保持に努めています。入浴時には全身の皮膚観察を行い、皮膚の異常の早期発見を行い、拒否等がみられ入浴ができない場合でも、清拭を行う等の対応を行いながら清潔保持、皮膚観察を行っております。

● 排泄の介助

定時でのトイレ誘導、交換だけでなく、ご利用者一人ひとりの排泄パターンを把握し、そのタイミングに合わせて声をかけ、トイレでの排泄を促しております。また紙パンツやオムツ等使用用具の大きさやサイズが適切かどうか、尿の量や皮膚の状態を確認し、異常があれば使用用具の変更を行いながら、不快な思いなく排泄ができる環境作りに努めております。自立されているご利用者に関しても、安全に排泄ができるよう、手すりの確認や、トイレ内の汚れや悪臭等がないように、環境を清潔に保つことに努めております。

● 送迎・訪問

公用車の使用方法、運転を行う際の交通ルールやマナーの周知を行い、時間に余裕を持って安全運転を心がけております。曜日や時間によって利用されるご利用者が異なる為、換気や消毒はその都度行い、車内環境を清潔に保つよう徹底しております。訪問時は特に、ご利用者のご自宅に入る為、不快な思いにさせないよう細心の注意を払って、訪問を行うように徹底しております。

● 健康管理

利用時の検温と午後からの検温、バイタル測定の実施、入浴前のバイタル測定の実施を行い、状態確認をしております。食事の摂取量や水分量、排泄の回数等を把握し異常の早期発見に努めています。通いサービスのご

利用者に関しては、送迎時にご家族へ食事や水分摂取や排泄状況を確認し、または不在には通い帳で確認し、職員間で情報共有し、利用中の様子観察を行っております。訪問サービスのご利用者に関しては、訪問時の検温、バイタル測定、服薬確認を行い、異常時にはご家族へ連絡し、早期受診の依頼等に努めています。また、感染症対策として換気の実施、苑内の消毒、ケア後の手洗い、消毒を徹底し、感染症に関しての特性を把握した上で、疑われる症状があれば、直ちに検査の依頼等を行い、予防に努めています。

- 機能訓練

洗濯物を畳む、テーブルを拭く、床をはく等、日常生活に必要な動作をリハビリと捉え、その動作で使用する筋力低下の予防に努めております。体操や脳トレーニングを日課として取り入れながら、ご利用者ひとりひとり状態が異なる為、状態に応じた上で、残存機能を活かした体操や手指、下肢の運動を行い、筋力低下、残存機能の維持に努めております。

- 行事、クラブ活動

行事担当者が中心となり、季節行事やご利用者の意見を取り入れた行事を行い、少しでも楽しんで頂けるように工夫しております。毎月実施している手作りおやつでは、工程別に担当者を決め、ご利用者と一緒に作ることを大切にしています。また、絵を書くこと、習字をすること、体を使った運動が好きな方等がおられるため、個別レクとしてグループごとに分れて実施しております。

- ボランティアの受け入れ、地域行事参加状況

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、積極的にボランティアの受け入れ、地域行事参加は行っておりません。今後は感染状況を確認しながら、感染対策を実施した上で、ボランティアの受け入れや、地域行事への参加を積極的に行ってまいります。

- 防火、防災訓練

防火訓練、風水害、地震訓練を実施しております。防火訓練では通報訓練、避難場所への避難誘導を行いました。風水害に関しては台風が接近し大明神川が氾濫したと想定し、避難誘導を行い、地震に関しては、マグニチュード6を想定し訓練を行いました。災害の種類に応じて避難経路や避難場所までもが危険個所になってしまう場合があり、災害の種類によって避難経路、避難場所を想定していくこと必要だと感じました。また、水道や電気が使用できなくなった場合の対応方法等を組み込んだ訓練の実施に努めます。

- 職員研修

年間計画に沿って担当者が講義をし、研修を行っております。講義だけでなく、実技やシュミレーションを行いながら実践していくことで、特に技

能実習生が把握しやすい環境を作っています。研修終了後には職員一人一人が把握しているかどうか確認し、振り返りを行い、知識の習得や技術向上につなげております。外部研修に関しては技能実習生指導員、認知症基礎研修、初任者研修に今年度は研修を受けた職員がいる為、研修を受けた講師となり研修する機会を作り、他の職員へ研修を実施しており、職員全体のスキルアップにつなげております。

(3) その他の重要な取り組み

① 新型コロナウイルス感染症予防及びまん延防止対策

毎日の検温、換気、消毒、マスク着用を徹底し、感染対策に努めました。今年度はご利用者、職員ともに新型コロナウイルス感染、また濃厚接触者に該当した事例があり、その際に経験したことを活かし、健康観察の仕方等対策を行うように徹底しました。

② ハラスメント対策

ハラスメントとは何か、どういったものがハラスメントにつながるのか、学ぶ機会を持ち、ハラスメント対策として、被害にあった場合の対応方法等の周知に努めました。

③ 地域における公益的な活動

地域の方々と情報交換を行いながら、苑の情報を発信し、介護に関しての相談や不安なこと等悩みを相談する場として地域に根付いた施設となるように努めました。

④ 介護職員等処遇改善加算への取り組み

・資質の向上やキャリアアップに向けた支援

基本的な知識や技術をはじめ、専門性のある研修を実施し、職員全体の資質の向上に努めました。また、資格取得情報や研修情報を伝え、資格取得、研修参加を促し、受講につなげております。

・労働環境 処遇改善

有給休暇取得を促し、相談や話がしやすい雰囲気を作り、働きがいのある職場環境作りに努めました。

・その他

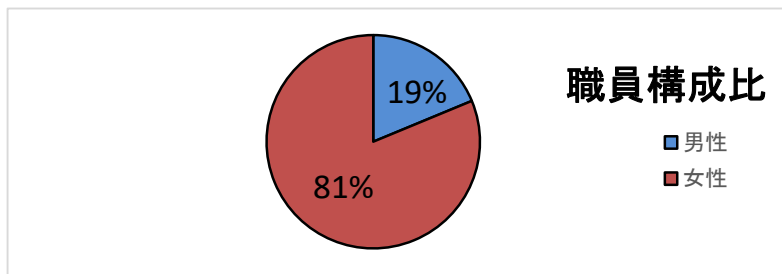
定期的に職員と面談する機会があり、悩み等相談がしやすい環境になっています。職員単身用マンションがあり、職員の家族等が新型コロナウイルス等の感染症になった場合でも、職員が避難する部屋の確保があり、安心して働くことができる環境になっています。また、体調不良等の事情で出勤が難しい場合でも勤務変更等、他職員と協力し合える環境になっています。

1. 事業所

① 概要

事業所名	小規模多機能型居宅介護 芳苑		
事業所種別	(介護予防)小規模多機能型居宅介護事業所		
事業所住所	愛媛県西条市大野134番地1		
管理者職名	管理者 川村 拓也		
職員数	男性	女性	総数
	2名	13名	15名

(令和5年3月31日現在)



②職員紹介

小規模多機能型居宅介護 芳苑は管理者1名、計画作成担当者1名、看護師1名、介護員12名(介護福祉士1名)が所属しています。

技能実習生4名所属しており、介護の技術、知識を得るために、日々勉強しています。

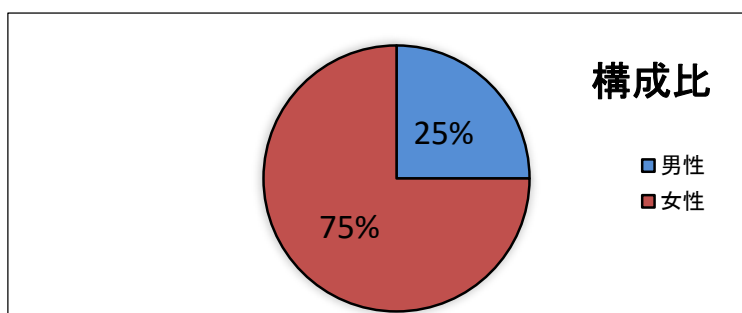
又、特定技能1名所属しており、初任者研修を受け、今後は介護福祉士を目指し、学んでいます。

当施設は在宅と施設をつなぐ中間的な役割を担っており、今の生活だけでなく、今後の生活を視野に入れた支援を行い、軽度から重度のご利用者の受け入れを行っております。在宅生活を支援し、変化するご利用者の心身の状況に応じた施設へのスムーズな入所のお手伝いをさせて頂いております。

安心した生活が継続できるよう、介護での支援だけでなく、生活支援や看護、栄養、口腔等、様々な視点からご利用者、ご家族の生活を支えてきけるよう努めております。

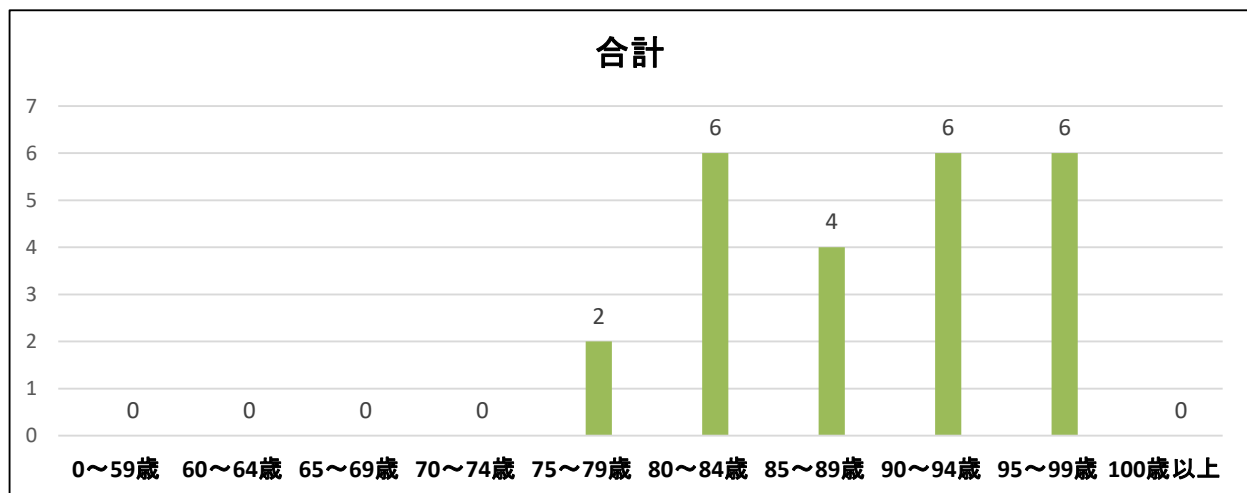
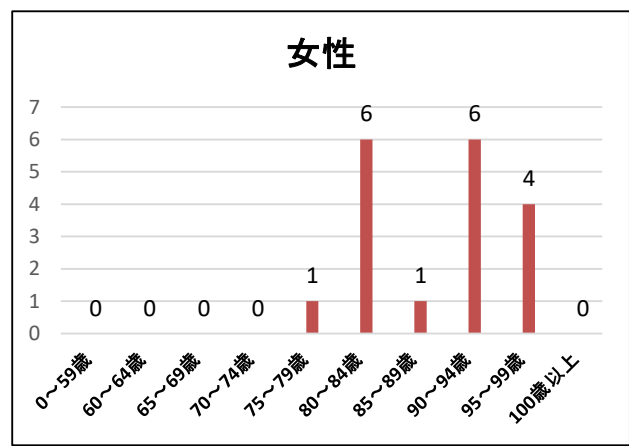
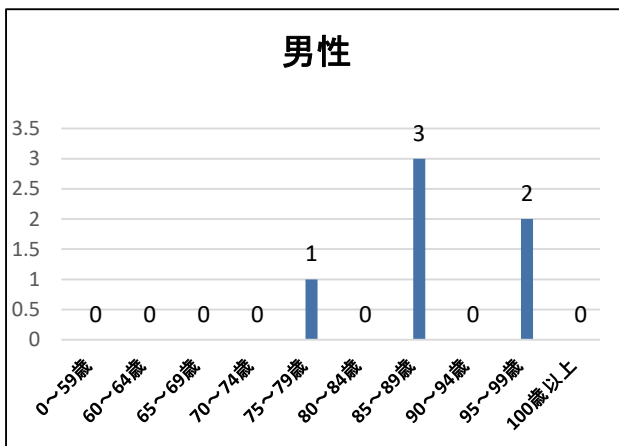
2. 定員及び現在人員(令和5年3月31日現在)

定員	現在人員	性別	
		男性	女性
29	24	6	18



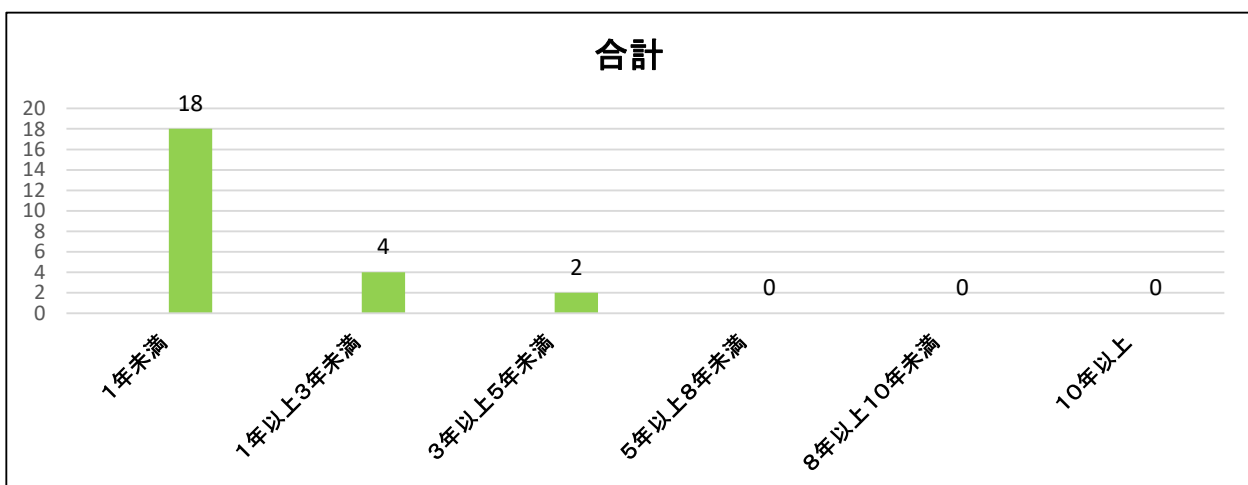
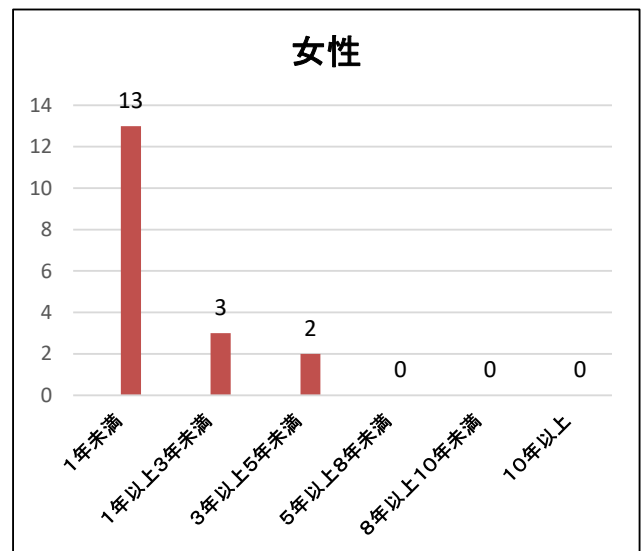
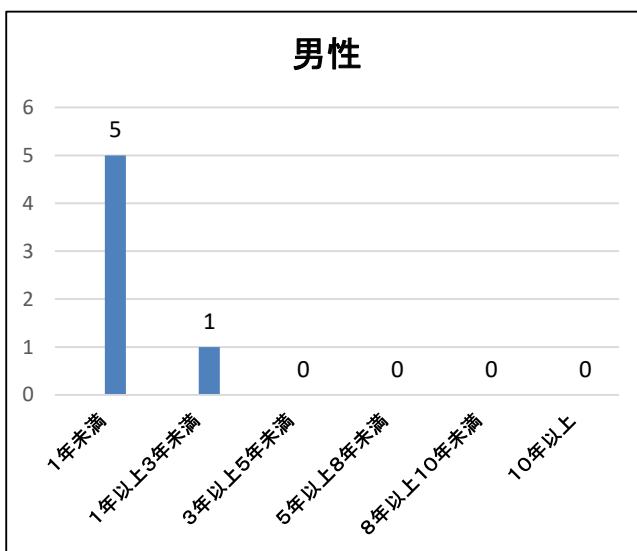
3. 年齢別人員

	男性	女性	合計人数と構成比	
			人数(名)	構成比(%)
0～59歳	0	0	0	0%
60～64歳	0	0	0	0%
65～69歳	0	0	0	0%
70～74歳	0	0	0	0%
75～79歳	1	1	2	8%
80～84歳	0	6	6	25%
85～89歳	3	1	4	17%
90～94歳	0	6	6	25%
95～99歳	2	4	6	25%
100歳以上	0	0	0	0%
合計	6	18	24	100%
	最高年齢	最低年齢	平均年齢	男女平均年齢
男性	97	77	89	89
女性	99	77	89	



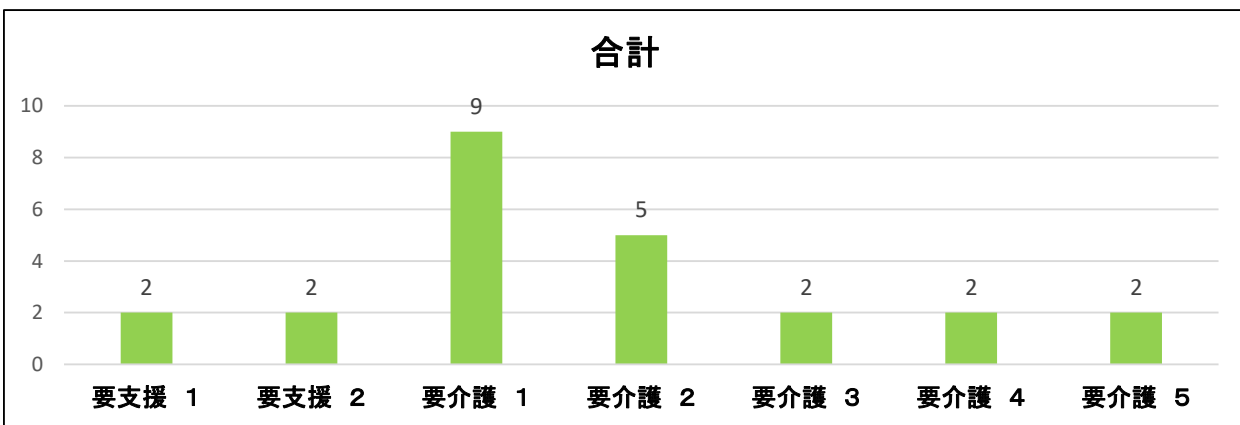
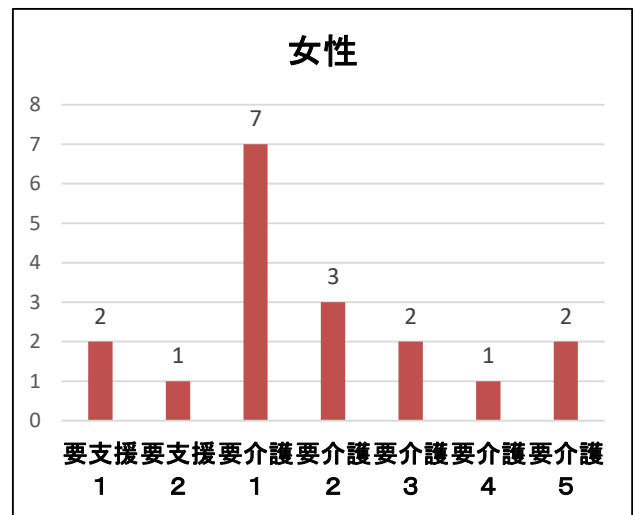
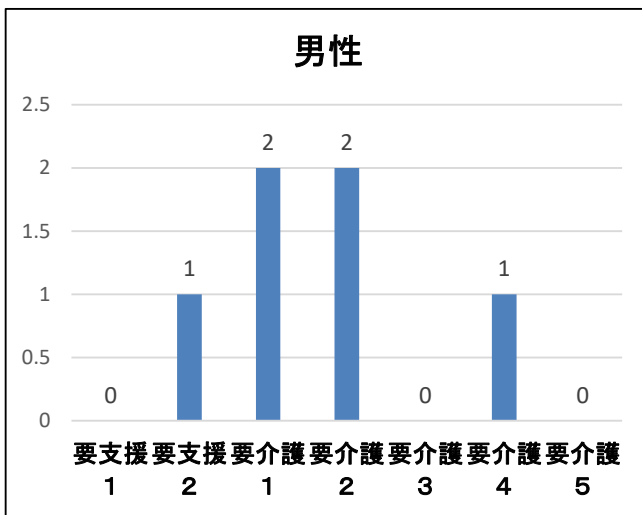
4. 入居期間別人員

	男性(名)	女性(名)	合計(名)	構成比(%)
1年未満	5	13	18	75%
1年以上3年未満	1	3	4	17%
3年以上5年未満	0	2	2	8%
5年以上8年未満	0	0	0	0%
8年以上10年未満	0	0	0	0%
10年以上	0	0	0	0%
合計	6	18	24	100%
平均入居期間(登録期間)	1年間	4カ月		



5. 平均介護度別人員

	男性(名)	女性(名)	合計	
			人数(名)	構成比(%)
要支援 1	0	2	2	8%
要支援 2	1	1	2	8%
要介護 1	2	7	9	38%
要介護 2	2	3	5	21%
要介護 3	0	2	2	8%
要介護 4	1	1	2	8%
要介護 5	0	2	2	8%
合計	6	18	24	100%
平均介護度	1.79	1.93	2.13	1.86



6. 面会状況(令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日迄)

総数	0人
1か月平均	0人
最高(1人あたり)	0人
最低(1人あたり)	0人
年間1人平均	0人
1か月1人平均	0人

7. 研修実施状況

【内部研修】

実施月	研修内容	研修講師	出席者数(名)
4月	接遇に関する研修	管理者	16
	倫理及び法令遵守に関する研修	管理者	16
5月	感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修	看護職員	17
	身体拘束の排除の為の取組に関する研修	介護職員	17
6月	BCPに関する研修	介護職員	13
	非常災害時の対応に関する研修	介護職員	13
7月	事故発生又は再発防止に関する研修	介護職員	15
8月	高齢者虐待防止関連法を含む虐待防止に関する研修	介護職員	15
9月	緊急時の対応に関する研修	看護職員	16
10月	感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修	看護職員	16
	身体拘束の排除の為の取組に関する研修	介護職員	16
11月	ハラスメントに関する研修	介護職員	15
12月	認知症及び認知症ケアに関する研修	介護職員	15
1月	プライバシーの保護の取組に関する研修	看護職員	15
2月	防犯に関する研修	介護職員	15
3月	介護技術に関する研修	計画作成担当者	15

【外部研修】

実施月	研修種類	研修内容	出席者職種
7月	講義(ZOOM)	人材活用オンラインセミナー	管理者
9月	講義(ZOOM)	技能実習生活指導員	看護師
2月	講義(ZOOM)	認知症基礎研修	介護職員
10月~3月	講義	初任者研修	介護職員

8. 行事・クラブ活動及びボランティア受入れ実施状況表

【行事・クラブ活動】

実施月	指導援助者	内容	参加者数
4月	介護職員	花見会	15名+職員
5月	介護職員	鯉のぼり作成	15名+職員
7月	介護職員	七夕	15名+職員
7月	介護職員	おやつレク(かき氷)	15名+職員
9月	介護職員	敬老会	15名+職員
10月	介護職員	お月見会	15名+職員
10月	介護職員	運動会	15名+職員
11月	介護職員	創作活動	15名+職員
12月	介護職員	クリスマス会	15名+職員
1月	介護職員	書初め(正月遊び)	15名+職員
1月	介護職員	新年会	15名+職員
2月	介護職員	節分	15名+職員

【地域交流・ボランティア受入れ状況】

実施月	団体名	内容	参加者数

9. 苦情状況

【苦情状況】

日付	法人との関係	内容
令和4年度	ご利用者家族	ご利用者が新型コロナウイルス感染し、自宅療養後、同居されているご家族も感染した為、ご利用者に対して、PCR検査抗原検査等の実地の依頼をしたが、説明を行うが納得されず、大声、尚且つ威圧的に問いただすことあり。



